

## 男子・大同特殊鋼、女子・広島メイプルレッズが連勝キープ

### ~第30回日本ハンドボールリーグ第5週~

第30回日本ハンドボールリーグ第5週は男子3試合、女子2試合が行われ、男子では大同特殊鋼がトヨタ車体の挑戦を退け4連勝、女子も女王・広島メイプルレッズがHC名古屋に順当勝ちして第1ステージを4戦全勝で終えた。

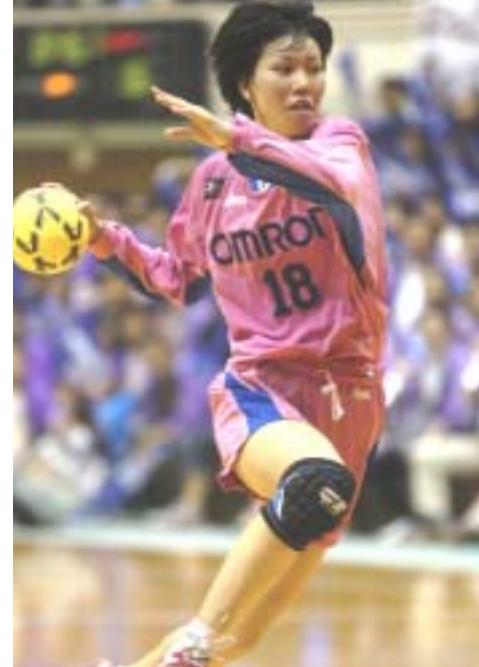
山形での大同特殊鋼 - トヨタ車体戦は、クロスプレーを中心に加点した大同特殊鋼が先行、15分過ぎにトヨタ車体・野村がセンターからミドルを打ち込んで9-10と食らいつくが、大同特殊鋼はエース・白元皓がロング、速攻と連取して追いつかれることなく19-15と4点差でヒターン。後半に入りトヨタ車体は7分過ぎから野村、安藤の連打で2点差に詰めより、15分30秒には鶴谷のカットインで25-26と肉薄した。17分30秒には白が2回目の退場、トヨタ車体・佐々木のサイドシュートで再び1点差とされた大同特殊鋼は、このピンチにペテラン左腕の趙範衍が連続得点を奪い、さらに渡久川のボスト、白のロングで追い打ちをかけ、香川らで粘るトヨタ車体を突き放した。

福岡でのホンダ熊本 - 湧永製薬は、前半なかばまで一進一退だったものの、15分42秒のホンダ熊本・佐伯の退場あたりから湧永製薬にペースが傾き、小野、東らで加点した湧永製薬に対し、ホンダ熊本は相手DFを崩せず約14分間無得点、前半終了間際に1点を返すのがやっとだった。13-6と大量リードで前半を終えた湧永製薬は、後半も終始主導権を握り25-15と快勝。

愛知でのホンダ - トヨタ紡織九州はスタートから両チームの激しい攻防が続き、前半18-14とリードしたトヨタ紡織に対し、ホンダは後半立ち上がりからの10分間で2回のパワーブレークチャンスに阿部のサイドシュートなどで同点に追いついた。その後は20分過ぎまで得点の応酬となり、吳相民のミドルシュートから連続3点を奪ったトヨタ紡織が、このあと石黒の速攻で25分31-27とエンジン全開。ホンダも残り3分から横地のカットインなどで追撃したが、懸命の防戦でピンチをしのいだトヨタ紡織が初白星をマークした。

女子2試合のうち、山形での広島メイプルレッズ - HC名古屋は、石山のボストプレーで先制したメイプルレッズが8分4-1と好発進。一方のHC名古屋も左腕・佐藤の活躍で追い上げ、15分過ぎには6-6の同点に追いついた。その後、金鎮順のロング、ステップシュートで加点したメイプルレッズが徐々に混戦を抜け出し、14-10と4点リードで前半終了。後半はスタートから両チームの持ち味を出し合う展開となったが、13分過ぎから金の活躍でさらに点差を広げたメイプルレッズが6連取で24-14と大きく水をあけて安全圏に。残り5分から水野の速攻などで4点差まで追い上げたHC名古屋の反撃も勝機を見出すまでにいたらなかった。

福岡でのオムロン - ソニーセミコンダクタ九州は、一進一退の攻防で前半20分過ぎまで1点差勝負が続いた。23分過ぎ、ソニー・田中の退場をきっかけに3点リードしたオムロンに対し、ソニーも郭惠靜らで盛り返し、結局前半は14-13とオムロン1点リードで終了。後半8分過ぎ、両チームに3枚目のイエローによる失格者がいるなどヒートアップ。その後、ソニーのミスに乗じて東濱のインターセプト速攻、水野のサイドシュートなどでオムロンが10分21-16と5点リード。両GKの好守によりスリリングな好ゲームが展開された試合だったが、後半にミスと退場者を続発させたソニーに対し、チャンスを確実にものにしたオムロンが貴重な勝利をものにした。



成長著しいオムロン・東濱の速攻ショット

### 第6週の日程

#### [ 1 部 ]

10月8日(土) 宮城・大和町総合体育館(市営地下鉄線泉中央駅バス20分)	13:30~(男) 漢永製薬 × ホンダ
広島・東区スポーツセンター(アストラムライン線牛田駅徒歩2分)	14:00~(女) メイプルレッズ × 北国銀行
熊本・熊本県立総合体育館(JR鹿児島本線上熊本駅徒歩5分)	14:00~(女) オムロン × HC名古屋
	15:40~(男) ホンダ熊本 × トヨタ紡織九州
10月9日(日) 愛知・枇杷島スポーツセンター(名鉄名古屋本線東枇杷島駅徒歩7分)	14:30~(男) 大同特殊鋼 × 大崎電気



第6週 大同と大崎が愛知で激突

次週は10月8日と9日、男子3試合、女子2試合が組まれている。

男子注目の一戦は、愛知・枇杷島スポーツセンターでのゲーム。ともに開幕から4連勝と好スタートを切っている大同特殊鋼と大崎電気が直接対決する。7月の全日本実業団選手権でも優勝を争った両者（大同特殊鋼の勝利）の対決は、リーグ序盤戦のハイライトとなりそうだ。

両者を追いかける湧永製薬とホンダの戦い、ここまで黒星が先行しているものの、上位争いに踏みどまりたいホンダ熊本・トヨタ紡織九州の対戦も見逃せない。

女子は、第4週の対戦で見せ場を作った北国銀行が再び女王・広島マイブルレッズにチャレンジ。第5週でソニーセミコンダクタ九州を振り切って調子を上げてきたオムロンも、第4週に引き続いだHC名古屋の挑戦を受ける。

大同特殊鋼・渡久川

トヨタ自動車・稻本

10月1日(土) 男子1部 愛知・豊田合成(株)健康管理センター		10月1日(土) 女子1部 福岡・福岡市民体育館		10月1日(土) 男子1部 福岡・福岡市民体育館		10月2日(日) 女子1部 山形・東根市民体育館	
トヨタ織 九州 32 ( 18 - 14 ) 30 ホンダ 1勝0分3敗	オムロン 28 ( 14 - 13 ) 25 ソニーセミコンダ 3勝0分1敗	湧永製薬 25 ( 13 - 6 ) 15 ホンダ熊本 3勝0分1敗	広島メイプル レップス 28 ( 14 - 10 ) 24 H C名古屋 4勝0分0敗				
6/11 中 畠 中 谷 3/ 4 0/ 1 高 山 谷 見 3/ 7 3/ 4 村上直 柳 本 1/ 4 2/2 0/ 0 植 木 河 瀬 0/ 0 6/13 村上秀 竹 田 0/ 0 8/16 吳相民 横 地 5/ 9 0/ 1 佐久間 青 山 0/ 0 1/ 2 鶴 田 野 嶋 4/ 7 2/2 0/ 0 田中慎 阿 部 3/ 4 1/ 2 阪 吉 井 K <0/2> <0/1> K 谷 川 小 倉 4/ 9 2/ 5 石 黒 羽 賀 3/ 5 <0/3> K 松 野 四 方 K <0/1> 2/ 3 朴正鎮	<1/4> K 勝 田 中 島 K <0/2> 4/ 6 水 野 郭 恵 静 10/17 2/2 4/10 安心院 長 野 1/ 2 0/ 0 許順栄 山 田 0/ 3 0/ 0 西 本 田 中 6/11 1/2 3/3 0/ 0 吉 田 石 崎 0/ 0 4/6 0/ 0 富 田 山 田 2/ 4 1/ 2 佐久川 水 田 1/ 2 3/ 5 坂 元 高 栖 2/ 3 0/ 0 久 野 飛 田 K <2/7> K 藤 間 1/ 2 城 内 佐 師 0/ 0 3/ 8 東 濱 東 0/ 0 5/ 8 洪廷昊 草 留 0/ 0	5/ 7 下 川 藤 田 K 4/ 7 小 野 大 宮 0/ 1 1/ 2 浜 本 米 滿 0/ 0 0/ 0 吉 田 上 田 1/ 7 1/1 1/ 3 小 薩 本 多 0/ 2 1/1 3/ 4 東 佐 伯 3/ 6 <0/1> K 坪 根 松 岡 K <0/1> 0/ 0 杉 山 若 松 2/ 6 3/ 8 古 家 池 辺 0/ 1 3/ 5 渡 辺 柳 田 4/ 7 4/ 6 山 口	<3/5> K 高 森 川 畑 K 4/ 6 土 屋 中 村 2/ 3 1/1 0/ 2 樹 山 岡 田 3/ 3 5/ 9 青 枝 菅 田 0/ 2 2/ 3 大 前 宮 田 0/ 1 0/ 1 河 本 羽 出 重 2/ 4 1/1 0/ 2 菅 野 長 田 0/ 0 1/2 0/ 1 坪 井 野 6/ 9 0/ 0 吳 成 玉 佐 藤 7/14 2/5 0/ 0 坂 口 吉 村 K <1/1> 0/1 3/ 4 杉 本 秋 山 2/ 4 2/ 4 石 坂 大 坂 0/ 0 1/2 8/ 9 金 鎮 順 北 川 0/ 0 K 江 頭 近 藤 K <2/6>				
3/3 29/58 13(FPP)20 26/49 4/4 審判(浅野・神谷) 観客 480人	7/9 21/41 16(FPP)22 22/42 3/4 審判(小林・土屋) 観客 1065人	1/1 24/42 2(FPP)11 14/38 1/1 審判(藤井・大熨) 観客 1065人	4/7 24/41 3(FPP)7 22/40 2/5 審判(山口・川村) 観客 413人				
10月2日(日) 男子1部 山形・東根市民体育館		2部男子 トヨタ自動車が1勝目		10月1日(土) 男子2部 愛知・豊田合成(株)健康管理センター		選手・役員登録情報	
大同特殊鋼 37 ( 19 - 15 ) 30 トヨタ車体 4勝0分0敗	2部男子は愛知での豊田合成・トヨタ自動車戦のみ1試合が行われた。	トヨタ 自動車 28 ( 13 - 14 ) 25 豊田合成 1勝0分2敗	<女子1部> オムロン 9月 27 日付 登録抹消 15 高野敬子				
<0/1> K 萩 田 木 下 K 4/11 越範衍 佐々木 2/ 4 5/ 8 末 松 伸 0/ 0 2/ 3 峯 村 野 村 6/12 1/ 1 中 谷 竹 下 0/ 0 0/ 0 市 原 北 出 2/ 4 4/ 7 武 田 田 平 K <1/2> 0/ 0 2 昌 中 清 水 1/ 2 0/ 0 大 田 長 谷 川 2/ 3 0/ 0 渡 邊 香 川 5/ 8 1/1 K 高 木 崎 前 5/11 4/ 6 山 本 藤 田 3/ 3 1/2 9/16 白 元 埼 安 藤 0/ 0 7/ 8 渡 久 川 鶴 谷 3/ 3	原、大植ら若手選手の活躍で前半を14-13と1点リードで折り返したのは豊田合成。ホームコートでの今シーズン初勝利の期待が高まった。 それでも、トヨタ自動車は福田、倉田らの連打で後半巧みに態勢を入れ替えると、勝負所となった20分すぎからは吉永、高野らの4連打で豊田合成を突き放し、今シーズン初白星を飾った。	<0/2> K 山 本 原 坂 6/ 9 1/1 1/ 2 厚 沢 坂 0/ 0 2/ 2 高 野 山 越 3/ 5 1/ 3 大 塚 野 桶 谷 0/ 0 5/ 7 坂 口 門 野 0/ 0 2/3 4/ 7 吉 永 田 3/ 6 5/10 倉 田 木 植 4/ 7 K 佐 沢 田 湯 脇 0/ 0 0/ 2 藤 田 名 倉 K 0/ 1 土 肥 佐 藤 豪 3/ 7 0/ 0 曾 半 田 2/ 4 <1/2> K 稲 本 山 田 1/ 5 0/ 2 香 井 佐 藤 優 K <0/3> 3/3 7/13 福 田 吉 田 0/ 0	<男子2部> H C東京 15 須藤 武志 1974.05.17 178cm 75kg 右 中野中 浦和学院高 早稻田大 三陽商会 10月 6日から出場可能 登録抹消 7 横川 友樹				
1/2 36/62 18(FPP)9 29/50 1/1 審判(多田・中館) 観客 800人	星を飾った。	3/3 25/49 14(FPP)9 22/43 3/4 審判(楓・田中) 観客 425人					

...日本リーグのホットな情報をどうぞ...

ナマ情報をインターネットで画像とともに.....

日本ハンドボールリーグの公式ホームページをご覧ください。

アドレス <http://www.jhl.handball.jp/>

i モード版 <http://www.jhl.handball.jp/i/>

見どころをあなたのもとに郵送いたします……

日本ハンドボールリーグ公式情報・週間「JHL ニュース」

年間 25 回発行予定/3000 円（郵送料込）

公式ホームページよりダウンロードしてご利用いただくことも可能です

日本ハンドボールリーグ委員会（TEL03-3481-2494・FAX03-3481-2367）

# 男女1部個人賞レース 第5週終了

《男子》                   《女子》

## 得点王

1 白 元 喆 (大同特殊鋼)	42 点	(4試合)	1 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	40 点	(4試合)
2 香川 将之 (トヨタ車体)	26 点	(5試合)	1 郭 恵 静 (ソニー)	40 点	(4試合)
2 野村 広明 (トヨタ車体)	26 点	(4試合)	3 田中 美音子 (ソニー)	31 点	(4試合)
4 下川 真良 (湧永製薬)	25 点	(4試合)	4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	29 点	(4試合)
4 趙範衍 (大同特殊鋼)	25 点	(4試合)	5 大前 典子 (メイプルレッズ)	21 点	(4試合)
4 小倉 学 (ホンダ)	25 点	(4試合)	5 中村 尚美 (北国銀行)	21 点	(4試合)
4 櫛田 亮介 (ホンダ熊本)	25 点	(5試合)	7 青戸 あかね (メイプルレッズ)	19 点	(4試合)
8 東俊介 (大崎電気)	23 点	(4試合)	7 武井 夏紀 (北国銀行)	19 点	(4試合)
8 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	23 点	(4試合)	9 水野 恵子 (オムロン)	18 点	(4試合)
8 吳相民 (トヨタ紡織九州)	23 点	(4試合)	10 水野 由加里 (H C 名古屋)	17 点	(4試合)
11 柳本 義文 (ホンダ)	22 点	(4試合)	10 東濱 裕子 (オムロン)	17 点	(4試合)
12 豊田 賢治 (大崎電気)	21 点	(4試合)	10 上町 史織 (北国銀行)	17 点	(4試合)
12 猪妻 正活 (大崎電気)	21 点	(4試合)	13 谷口 尚代 (北国銀行)	16 点	(4試合)
14 宮崎 大輔 (大崎電気)	20 点	(4試合)	14 富田 有美 (オムロン)	15 点	(3試合)
14 末松 誠 (大同特殊鋼)	20 点	(4試合)	14 長野 かづさ (ソニー)	15 点	(4試合)
			14 杉本 絵美 (メイプルレッズ)	15 点	(4試合)

## フィールド得点賞

1 白 元 喆 (大同特殊鋼)	30 点	(4試合)	1 郭 恵 静 (ソニー)	34 点	(4試合)
2 下川 真良 (湧永製薬)	25 点	(4試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	27 点	(4試合)
2 趙範衍 (大同特殊鋼)	25 点	(4試合)	3 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	23 点	(4試合)
2 小倉 学 (ホンダ)	25 点	(4試合)	4 大前 典子 (メイプルレッズ)	21 点	(4試合)
2 櫛田 亮介 (ホンダ熊本)	25 点	(5試合)	4 田中 美音子 (ソニー)	21 点	(4試合)
6 東俊介 (大崎電気)	23 点	(4試合)	6 青戸 あかね (メイプルレッズ)	19 点	(4試合)
6 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	23 点	(4試合)	6 武井 夏紀 (北国銀行)	19 点	(4試合)
8 野村 広明 (トヨタ車体)	22 点	(4試合)	8 水野 恵子 (オムロン)	17 点	(4試合)
9 豊田 賢治 (大崎電気)	21 点	(4試合)	8 水野 由加里 (H C 名古屋)	17 点	(4試合)
10 宮崎 大輔 (大崎電気)	20 点	(4試合)	8 東濱 裕子 (オムロン)	17 点	(4試合)
10 末松 誠 (大同特殊鋼)	20 点	(4試合)	8 上町 史織 (北国銀行)	17 点	(4試合)

## シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 豊田 賢治 (大崎電気)	21点 / 28射	0.750	1 水野 恵子 (オムロン)	17点 / 24射	0.708
2 東俊介 (大崎電気)	23点 / 31射	0.742	1 水野 由加里 (H C 名古屋)	17点 / 24射	0.708
3 下川 真良 (湧永製薬)	25点 / 34射	0.735	3 大前 典子 (メイプルレッズ)	21点 / 31射	0.677
4 宮崎 大輔 (大崎電気)	20点 / 33射	0.606	4 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	27点 / 44射	0.614
5 白 元 喆 (大同特殊鋼)	30点 / 50射	0.600	5 青戸 あかね (メイプルレッズ)	19点 / 32射	0.594

## 7mスロー得点賞

1 白 元 喆 (大同特殊鋼)	12 点	(4試合)	1 富田 有美 (オムロン)	15 点	(3試合)
2 香川 将之 (トヨタ車体)	7 点	(5試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	13 点	(4試合)
3 野嶋 智次 (ホンダ)	5 点	(4試合)	3 吉田 祥子 (オムロン)	10 点	(3試合)
4 森本 彰宏 (大崎電気)	4 点	(4試合)	3 田中 美音子 (ソニー)	10 点	(4試合)
4 小沢 勝利 (湧永製薬)	4 点	(3試合)	5 中村 尚美 (北国銀行)	7 点	(4試合)
4 野村 広明 (トヨタ車体)	4 点	(4試合)			
4 柳本 義文 (ホンダ)	4 点	(4試合)			
4 吳相民 (トヨタ紡織九州)	4 点	(4試合)			
4 東慶一 (湧永製薬)	4 点	(4試合)			

## 7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	8本 / 15射	0.533	1 田代 ひろみ (北国銀行)	9本 / 20射	0.450
2 濱口 靖 (大崎電気)	2本 / 4射	0.500	2 高森 妙子 (メイプルレッズ)	3本 / 7射	0.429
3 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州)	2本 / 5射	0.400	2 吉村 あゆみ (H C 名古屋)	3本 / 7射	0.429
4 松岡 厚志 (ホンダ熊本)	4本 / 12射	0.333	4 勝田 祥子 (オムロン)	4本 / 13射	0.308
5 石原 秀久 (大崎電気)	1本 / 5射	0.200	5 近藤 澄江 (H C 名古屋)	4本 / 18射	0.222

## 第30回日本ハンドボールリーグ成績表

第5週終了 10月2日

順位	1部男子	大崎電気	大同特殊鋼	湧永製薬	ホンダ	トヨタ紡織九州	トヨタ車体	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気				41	29	39	32	4	4	0	0	8	141	106	35
2	大同特殊鋼			32		37	37	32	4	4	0	0	8	138	112	26
3	湧永製薬		31			25	28	25	4	3	0	1	6	109	95	14
4	ホンダ	32				30	27	33	4	2	0	2	4	122	122	0
5	トヨタ紡織九州	28	31	24	32				4	1	0	3	2	115	121	-6
6	トヨタ車体	20	30	24	25			31	5	1	0	4	2	130	159	-29
7	ホンダ熊本	26	20	15	24		28		5	0	0	5	0	113	153	-40

順位	1部女子	メイフルレッスン	オムロン	ソニー	北国銀行	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイフルレッスン		30	42	32	28	4	4	0	0	8	132	115	17
2	オムロン	27		28	30	38	4	3	0	1	6	123	96	27
3	ソニー・セミコンダクタ九州	37	25		34	39	4	2	0	2	4	135	123	12
4	北国銀行	27	21	31		29	4	1	0	3	2	108	116	-8
5	H C 名古屋	24	20	22	20		4	0	0	4	0	86	134	-48

順位	2部男子	北陸電力	H C 東京	トヨタ自動車	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力			28	29	2	2	0	0	4	57	42	15
2	H C 東京			24		1	1	0	0	2	24	20	4
3	トヨタ自動車	24	20		28	3	1	0	2	2	72	77	-5
4	豊田合成	18		25		2	0	0	2	0	43	57	-14

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。